

(様式3)

事業所名 グループホーム いらかの丘

作成日: 平成 31年 2月 8日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 事業所において身体拘束に関する研修の機会を設け、職員の理解を深める必要あり。	・身体拘束に関する施設内研修を実施し、職員一人ひとり身体拘束の理解を深める。	・施設内研修として身体拘束廃止委員の会議録を全職員で回覧し、身体拘束廃止委員で話し合われた内容を職員間で共有する。	2ヶ月
2	34	○急変や事故発生時の備え 緊急時対応や救急搬送要請時の対応について研修を実施する必要あり。	・職員一人ひとりが、緊急時に対応出来るように緊急時の対応やAEDの使用方法について研修を実施する。	・消防に依頼し救急講習の機会を設ける。 ・AEDの使用方法を職員一人ひとり確実に理解し、いつでも使用できる体制を整える。	6ヶ月
3	35	○災害対策 夜間を想定した避難訓練も定期的を実施し、災害時に適切な対応がとれるように体制を整える必要あり。	・夜間想定避難訓練も行い、災害時に適切な対応がとれるよう体制を整える。	・年2回の避難訓練の内、夜間想定避難訓練を1回実施する。	6ヶ月
4	7	○虐待の防止の徹底 事業所において虐待に関する研修の機会を設け、職員の理解を深める必要あり。	・虐待に関する研修の機会を設け、虐待防止に関する理解を深める。	・高齢者虐待に関する施設内研修を実施する。	6ヶ月
5	19	○本人を共に支え合う家族との関係 事業所広報の送付が不定期になっている為、定期的に送付できるように体制を整える必要あり。	・事業所広報を定期的に作成し送付する。	・広報係が中心となり、年4回の発行時期(4月、7月、10月、1月)に合わせて定期的に作成、発行する。	6ヶ月

(様式3)

事業所名 グループホーム いらかの丘

作成日: 平成 31年 2月 8日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	2	○事業所と地域とのつきあい 保育園や小学校との交流の機会を設け、これまで以上に地域との交流を深める。	・地域との交流を図り、グループホームの理解を深める。	・地域で行われている行事の情報収集を行い、町内行事があれば参加する。 ・保育園や小学校へボランティア訪問を依頼をする。	6ヶ月
7	24	○これまでの暮らしの把握 暮らしの情報シートが作成されていないご利用者がいた為、全てのご利用者の暮らしの情報シートを作成する。	・全てのご利用者の暮らしの情報シートのが作成され、これまでの暮らしの把握が行えるようになる。	・全ご利用者の暮らしの情報シートの確認を行う。 ・作成されていない、ご利用者へはご家族へ説明し記入を依頼する。	6ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月